



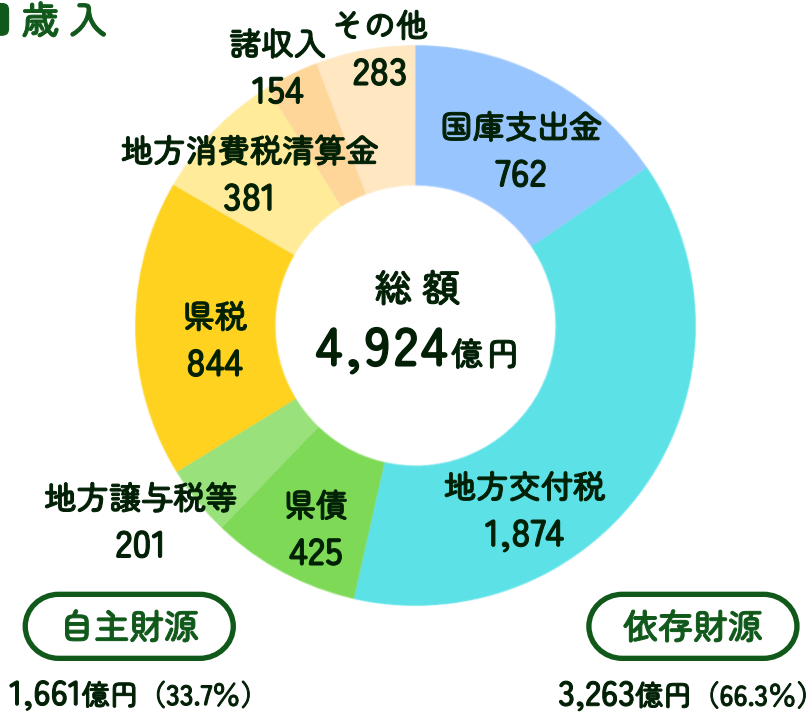
令和8年度当初予算

3月12日に閉会した2月定例会では、総額4,924億円の新年度当初予算が可決されました。エネルギー価格・物価高騰対策と島根創生の推進を図るとともに、健全な財政運営を図る予算として編成されています。

令和7年度2月補正予算・11月補正予算とあわせた総額ベースの予算額は5,437億円となり、対前年度比6.8%増となっています。

歳入は県税や地方交付税、国庫支出金が増加していますが、自主財源33.7%、依存財源66.3%と自主財源が乏しく、厳しい財政構造にあります。歳出の教育費は教育無償化へに対応、公債費は金利上昇等の影響により増加し、災害復旧費は減額となっています。

歳入



県政報告会のご案内

令和8年4月26日(日)

10:00~	市山地域コミュニティ交流センター
13:30~	塩風館
16:00~	波子地域コミュニティ交流センター

ゲスト

中村 中
江津市長



どなたでもご参加いただけますので、お誘いあわせの上、気軽にご参加下さい。

歳出

総務費	398億円	土木費	706億円
民生費	624億円	警察費	229億円
衛生費	221億円	教育費	1,045億円
労働費	25億円	災害復旧費	76億円
農林水産業費	450億円	公債費	584億円
商工費	112億円	諸支出金	441億円

予算の4つの柱

- エネルギー価格・物価高騰対策 (133億円)
- 人口減少に打ち勝つための総合戦略の推進 (945億円)
- 生活を支えるサービスの充実 (819億円)
- 安全安心な県土づくり (790億円)

新年度予算における地元関連事業をPick up!

- ・石州瓦産業経営基盤強化支援事業 (8,200万円)
業界全体の維持・拡大を図るために、利用促進や製造技術向上の支援、新製品の開発支援等を実施
- ・県内産アユ種苗放流拡大支援 (700万円)
アユの資源回復・安定化のため、県外産アユから県内産アユ種苗への切り替え、放流拡大を支援
- ・江津工業団地第3期造成 (7億586万円)
再投資や新規立地を促すため団地を拡張・整備
- ・江津工業団地の分譲促進 (2億5,000万円)
電気事業利益剰余金を活用して分譲単価を抑制
- ・江の川流域浸水対策 (10億8,600万円)
県管理河川の河道拡幅、築堤、樋門整備等を実施
- ・防災集団移転促進事業交付金 (1,300万円)
事業を実施する市町村の取組を支援
- ・江津地域県立高校新設整備事業 (5億5,381万円)
既存寄宿舎の改修、校舎等の施設整備
- ・江津地域の新設校開校準備 (568万円)
2校合同による部活動等の運営に向け、両校間の生徒・用具を移送するためのバスを運行
- ・少年自然の家LED化 (5,017万円)

エネルギー価格・物価高騰対策と島根創生を進めるための新年度予算

- ▶ **農地利用集積促進事業**（4億8,393万円）
農地集積・集約化や耕作放棄地の解消を加速化するため、農地の出し手・受け手等の活動を支援
- ▶ **林業・木材産業循環成長対策事業**（10億9,000万円）
森林整備から木材の伐採・搬出・利用までの一体的な取組を支援
- ▶ **漁業担い手づくり事業**（8,312万円）
沿岸自営漁業の担い手を確保・育成するため、新規就業者の定着や所得向上を推進
- ▶ **企業誘致のための各種助成**（22億1,900万円）
県内既存工業・事業所の増設や県外からの新規誘致を推進するため、企業の初期投資等を軽減
- ▶ **子どもの医療費助成事業**（6億円）
市町村の財源確保を後押しし、18歳までの医療費助成を県内19市町村に拡大
- ▶ **放課後児童クラブ支援事業**（10億4,744万円）
待機児童解消や利用時間延長に向けた取組等を支援
- ▶ **学校給食費の抜本的な負担軽減**（18億円）
小学校段階（公立）の学校給食に係る食材費の負担軽減を実施

- ▶ **萩・石見空港の機能強化・利用促進**（4億4,686万円）
東京線2便運航や大阪線の継続に向け、誘客促進を実施するほか、滑走路などの整備を実施
- ▶ **島根県立大学運営費交付金**（24億円）
- ▶ **国民スポーツ大会競技力向上対策**（8億8,589万円）
- ▶ **教職員の働き方改革の推進**（23億円）
- ▶ **県民会館整備事業**（30億円）
- ▶ **山陰道の整備促進**（24億円）
- ▶ **骨格幹線道路の整備**（60億円）
- ▶ **島根半島震災対策事業**（12億5,512万円）
- ▶ **交通安全施設整備事業**（6,247万円）



2月定例会一般質問 江津地域の新設校開校について

【問】 令和8年度当初予算では、新設整備事業として5億5,381万円、開校準備に5,683万円が計上されている。8年度における開校準備をどのように進めていくのか伺う。

【答】 今年度の開校準備委員会においては、他校の先進事例などの調査研究を行いながら、教育課程や部活動など、大まかな方向性の検討をしてきた。来年度については、新設校の校名、校歌、学校運営の基本方針であるグランドデザイン、新たに設置する新しい普通科の学習内容を含めた教育課程の詳細などについて検討し、9年度の生徒募集開始に向けて、新設校の姿がより具体的にお示しできるよう準備を進めていく。これらの検討にあたっては、両校の教職員で構成するプロジェクトチームにおいて、より詳細に検討を進めていく考え。校舎棟の施設整備については、測量調査の結果を基に、来年度は基本設計、実施設計を行うとともに、既存寄宿舎を女子生徒も利用できるようにするための改修工事や備品購入等を行うための経費経費を盛り込んだ予算案を提出している。

【問】 適切な時期に地域の中学生等の意見を聞く機会を設ける予定との答弁をいただいているが、対応状況とそれらをどう新設校開校に生かしていくのか伺う。

【答】 先月19日から今月18日までの期間に、児童・生徒や保護者を対象にアンケート調査を行った。新設校における学習内容や学校行事、部活動、制服などについて、897件の回答をいただき、現在、集計・分析中である。御意見については、開校準備委員会とプロジェクトチームにおいて、検討に当たっての基礎資料として活用するほか、教育委員会でそれぞれの意見に対する回答や検討状況を取りまとめ、今後公表することとしている。



島根県議会議員 坪内涼二事務所

〒695-0016 島根県江津市嘉久志町イ1229-8
TEL: 0855(52)7511
FAX: 0855(52)7510
MAIL: tsubo.0930@gmail.com

情報発信はこちらから ▶

